

集団資源回収品の出し方

○新聞紙

- ・ 広告と一緒にしないでください。
- ・ 十文字に結んで、持ち運び出来るようにしてください。
(ガムテープで止めないこと)



○雑誌(週刊誌、包装・広告紙、封筒等)

- ・ 十文字に結んで、持ち運び出来るようにしてください。
- ・ ビニール付の封筒は混ぜないこと。



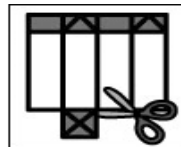
○段ボール

- ・ 十文字に結んで、持ち運び出来るようにしてください。
- ・ 汚れがひどいもの(宅配ピザの箱など)は入れないこと。



○紙パック(牛乳パック、ジュースの紙パック)300ml以上

- ・ 箱の中を水洗いして、切り開き、乾燥させて、袋に入れるか、ひもでしばって出す。
- ・ 内側の白いパック以外のアルミやロウでコーティングされたもの(酒類のパックなど)は入れないこと。



○アルミ缶

- ・ 袋に入れて出してください。
- ・ アルミ缶には右のマークがついています。
- ・ スチール缶は混ぜないこと。



あき缶はリサイクル

☆なるほど資源回収まめ知識☆

紙なら何でもリサイクルできるわけではありません。
リサイクルできない、資源に混ぜてはいけないものを禁忌品とい
います。
せっかく分別が出来ていても、禁忌品が混じっていると、資源と
しての価値が下がったり、再生ができなくなったりします。

【禁忌品の例】

ファックス用紙、感熱紙、カーボン紙、窓付き封筒、セロハン紙、
紙コップ、銀紙、トレース用紙、使用済みのちり紙、プラスチック
金具類、生ごみ、輪ゴム、とじひも、クリップなど。